



## 毎年恒例！スキー教室を開催

# むらの話題

地域的话题を  
お待ちしております  
■総務課・広報係  
☎029-885-0340 (内) 205



1月19日、猪苗代スキー場(福島県)において、「親子スキー教室」が開催されました。親子16組39名が参加し、親子でスキー・スノーボードを楽しみました。

また、2月10日から11日にかけては、会津高原たかつえスキー場(福島県)において、「ジュニアスキー教室」が開催され、小学3年生から6年生43名が参加しました。

両教室とも村体育協会スキー部の皆さんが講師を務め、参加者の習熟度に合わせて熱のこもった指導をしていました。参加者一人一人が上達を実感し、楽しく滑ることができたようです。

## 高嶋靖氏に優良子ども会指導 ・区政者表彰



1月19日、「平成30年度茨城県優良子ども会等表彰式」が茨城県庁にて行われ、「優良子ども会指導・育成者表彰」として、高嶋靖さんに表彰状が授与されました。高嶋さんは村子ども会育成連合会副会長および安中学区子ども会育成連合会会長として、長年にわたり村の子ども会の健全育成に尽力されています。深く感謝申し上げます。

## 陸平貝塚で防火訓練を実施



1月26日、「文化財防火デー」にあわせて陸平貝塚で防火訓練をおこないました。

今回は竪穴住居復元プロジェクトの活動の一環として、いなほ消防署員の方から初期消火の対応について説明を受け、実際に消火器を操作してみる体験もおこないました。

2月2日、茨城県立県民文化センター(水戸市)において「第6回いばらきつ子郷土検定大会」が県内45の代表校により開催され、美浦中学校から校内予選を勝ち抜いた選手5名と応援7名の生徒が参加しました。

惜しくも優勝には手が届きませんでしたが、最後まで諦めずに取り組む姿は立派でした。生徒の皆さんお疲れ様でした。



## いばらきつ子 郷土検定県大会!

# 『美浦村ふるさと大使』に女優の棚橋幸代さん任命！



1月11日、村長室において『美浦村ふるさと大使』委嘱状交付式が行われ、女優の棚橋幸代さんが中島村長から美浦村ふるさと大使の委嘱状の交付を受けました。

『美浦村ふるさと大使』とは、美浦村出身またはゆかりのある、スポーツ・文化・芸術・産業等の各分野において活躍されている方を村が任命し、大使が活動する様々な場面において本村の魅力を発信・PRしてもらい、イメージアップを目指すというもので、昨年、美浦村出身の元プロ野球選手である阿井英二郎さんと、美浦村マスコットキャラクターのみほ一すを初代ふるさと大使として任命し、今回二代目となるふるさと大使が誕生となりました。

棚橋さんは緊張した面持ちながらも「美浦村ふるさと大使として美浦村の魅力発信、美浦村のPRのため少しでも皆さまのお力になればと思います」と力強く意気込みを語っていただきました。

ふるさと大使が3人体制となり、村の魅力を発信力、村のPR力の高まりが期待されますね。

## 棚橋 幸代 (たなはし さちよ)

テレビドラマ、映画、CM、舞台等マルチに活躍中の女優で、平成29年3月には、地域交流館みほふれ愛プラザの竣工式の司会も務めました。今後は美浦村内に稽古場を設け、ますます演技に磨きをかけ、更なる活躍を目指しております。



## 小学生が消防団の夜警体験

12月28日、大谷地区子ども会の希望者を対象に美浦村消防団第3分団2部協力のもと、夜警体験が行われました。

これは、第3分団2部が大谷地区子ども会の要請を受けて昨年から実施しているもので、6年生3名が参加しました。参加者は実際に消防車に乗り込み、火災予防を呼びかけるため地域内を巡回しました。



## フードバンクにご協力を

役場、みほふれ愛プラザ設置のきずなBOXに、缶詰・インスタント食品等、ご家庭に眠っている食品を寄贈してください。

■問合せ 社会福祉協議会  
☎029-885-0038



## みほ文芸

### 正調俚謡 日和吟社 折句「くまで〇」病句禁

雲をかき分けまばゆい初日照らせ平和の道標  
暗い出来事真つ新にする寺が清めの除夜の鐘  
雲の切れ間に眩い光手と手合わせて初日の出  
悔やむばかりじゃ前には行かぬ照日曇る日生きる道  
首を振っては又直ぐ落ちる出来はパパ似の奴風  
国も地方もまみれる負債出口見ない迷政治  
くじにや弱いがまさかもあると天に願掛け買うジャンボ  
暮れに夫へ真心込めた手編みセーターブレゼント  
苦難駅伝真冬に登るデッドヒートの箱根越え  
雲の切れ間にまんまる月が照れて微笑む母に見え  
苦難乗り越え負けずに二人でかい夢見る永久の幸  
悔いを残さず正夢めざし徹夜勉強受験生  
苦勞続くが負けてはならぬでつかい夢を果たすまで  
暮れに仕込んで毎日混ぜた出来た酔素は美味な味  
区間記録に邁進箱根天気後押し好タイム  
区切る国境まさかの仕打ち鉄の囲いは涙だけ  
暮れる田舎のまばらな家も電気灯して夕餉膳  
首を長くし待ち人未だ電話握って影を負う  
暮れる今年も毎日散歩出来る範囲の六千歩

### 二月の俳句 (題 当季雑詠)

物音に敏く凶太く寒鴉  
冬筑波とんとんはねて見送る子  
水潤る肌荒れの毎縄文池  
悪妻と悪夫で競ふ福わ内  
校庭に遊ぶ靴跡春の土  
弱虫の宿る心に追儺豆  
玄関に梅が香急ぎ閉じ込めし  
顔かくし心も隠すマスクかな  
豆まきて世情の福を呼び込めり  
老い同志寄り添い座する春炬燵  
日脚伸ぶ千秋楽の集う居間

- 宮崎さみ枝
- 松本秀子
- 松葉よしの
- 長田敏笑
- 中島輝子
- 田島早苗
- 高柳幸子
- 木澤はしめ
- 海道民子
- 石毛恵美子
- 青野安佐子
- (五十音順)
- 山崎泰弘
- 長谷川悦子
- 上野八千代
- 関根秀子
- 沼寄朋香
- 木村幸子
- 武田かずお
- 佐藤十枝
- 小蘭江久美
- 小池きよし
- 塚本夏雲
- 伊藤葉子
- 高橋一步
- 増尾青蓮
- 飯塚筑風
- 山岡亜子
- 石戸葎華
- 山崎笑子
- 田島草実

